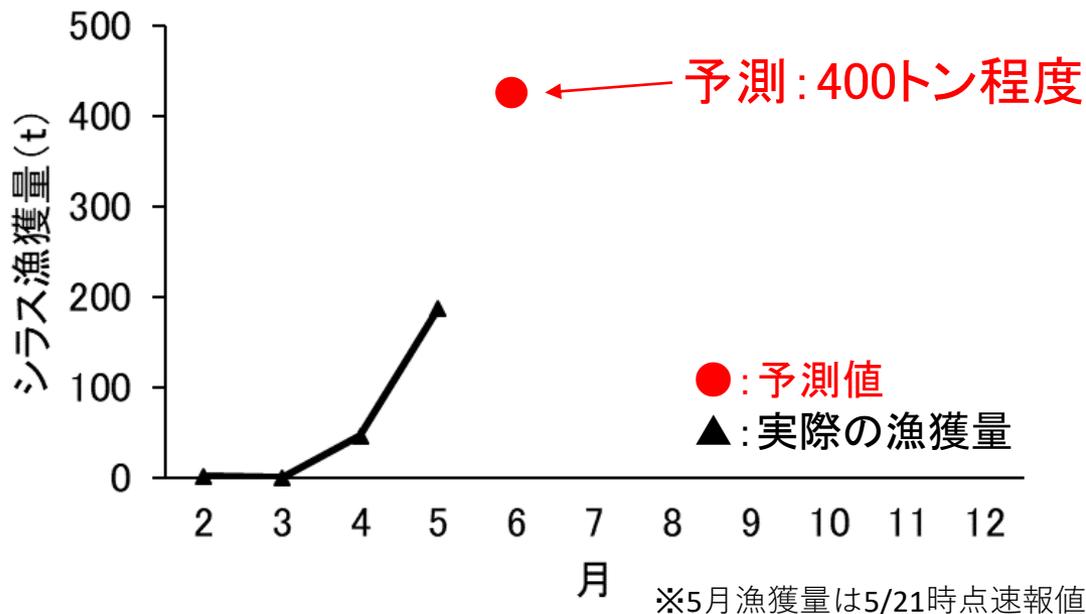


2025年6月のシラス漁獲量短期予測

茨城県水産試験場 回遊性資源部

5月のいばらき丸海洋観測および気象庁HPから取得したデータから、6月のシラス漁獲量の予測(統計モデルを使った短期予測)を行いました。



予測漁獲量: **400トン程度**

(1隻あたりの予測漁獲量: 200kg/日)

(参考)使用データ

141° E以西の10m深水温平均値

→16.3°C

卵仔魚増加量(4月から5月の差)

→+161個・個体/1観測点

黒潮の北限緯度

→37.4° N

5月出漁隻数の過去10年平均

→2,115隻

【解説】5月現在、黒潮続流の北偏(37.4° N)や沿岸域への暖水波及などによりカタクチイワシの好適な産卵水温帯が形成されています。また、本県沿岸域(特に鹿島沖や大洗沖)で卵仔魚が増加していることから漁獲量の増加が期待でき、過去10年平均と同程度の隻数が出漁した場合、漁獲量は400トン程度となる見込みです。

